

第 27 回定例研究・研修会 ポスターセッション
10 月 16 日（金） 16：55～17：55

No.	テーマ / 発表者	内容	会場
1	ミライ、ぼらんちの流れに乗る！ ～A 型事業所から一般就労へ つなげた地域連携の実践～ 株式会社エフィカシー 就労継続支援 A 型事業所ミライ	A 型事業所ミライが、ぼらんちとの連携を きっかけに、研修・企業見学・ 輝きウィーク（体験実習）を重ね、地域の 支援機関や企業とつながりながら、利用者 の一般就労へつなげた過程と成果をミライ らしくユーモアを交えて報告します。	EV ホール
2	高校教育における福祉人材の 育成課題と若者の福祉に対する 意識の実態調査 ～社会福祉士と高校教員の 経験から～ 株式会社 ISF NET Joy コンサル事業本部 教育課	静岡県沼津市で、私立高校の福祉科非常勤 講師をしています。 高等学校における福祉教育を紹介しつつ、 最近の福祉を目指す若者像と、福祉業界 から離職する若者の本音に迫ります。	小 ホール
3	中東遠ワークセンター 「ワークラック」の 取り組みの紹介 静岡中東遠 障害者就業・生活支援センター ラック	ワークラックでは、就労選択支援事業が 始まる以前の平成 17 年度から、求職中の 障害のある方を対象に職業準備訓練や 職業評価・適性検査を実施し、一人ひとりの 適性や希望に応じた就労支援を行って きました。	EV ホール

4	長く働きたい！ ～夢を叶える支援～ 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷厚生園ナルド工房	障害者雇用が推進される中、精神障害者の就労定着率のみ 49.3%と低い状況である。 「長く働きたい」という想いに寄り添う事が就労定着率を上げる鍵と思い関わり方について考えてみた。	小ホール
5	「本音」で繋がる支援機関と 企業特例子会社× ナカポツ合同研修会 障害者就業・生活支援センター はーとふる (千葉県障害者就業・生活支援 センター連絡協議会)	企業とナカポツ、目指す方向は同じはず！ ですが、 なぜか「関わりが難しい」対象に。 そんな現状を打開すべく、千葉の「特例子会社」と「ナカポツ」が毎年タッグを組んで開催している合同研修会について報告させていただきます！	大ホール
6	大阪・泉州中圏域における 就労選択支援を中心とした連携 泉州中 障害者就業・生活支援センター	就労選択支援事業が始まって1年。 泉州中就労選択支援事業所連絡会では、 「やってみたい」「こうなりたい」という選択肢が一つでも広がるような地域づくりを目指し、活動しています。 また、その活動の中で、障害者就業・生活支援センターの役割を考えています。	大ホール